2026 年 8 月 21 日
NS ユナイテッド海運株式会社

当社グループ運航船「君鉄丸」に自動運航システム「JAVC-C」搭載を決定

当社グループの NS ユナイテッド内航海運株式会社（本社：東京、以下「NSU 内航」）が所有・運航するセルフアンローダー付石灰石専用船「君鉄丸」に、ジャパン マリンユナイテッド株式会社（本社：横浜、以下「JMU」）が開発した自動運航システム「JAVC-C」を搭載することを決定しました（自動運航システム搭載は 2026 年 12 月ごろを予定）。

JMU が開発した自動運航システム「JAVC-C: JMU Autonomous Vessel Concept for Coastal」は、内航船を対象として沿岸域における「乗組員 1 名の監視の下での自動運航」が可能なコンセプトとなっており、一般財団法人日本海事協会（ClassNK）が発行する「自動運航、自律運航に関するガイドライン」に適合していることが確認され、基本設計承認（AiP）を取得しています。

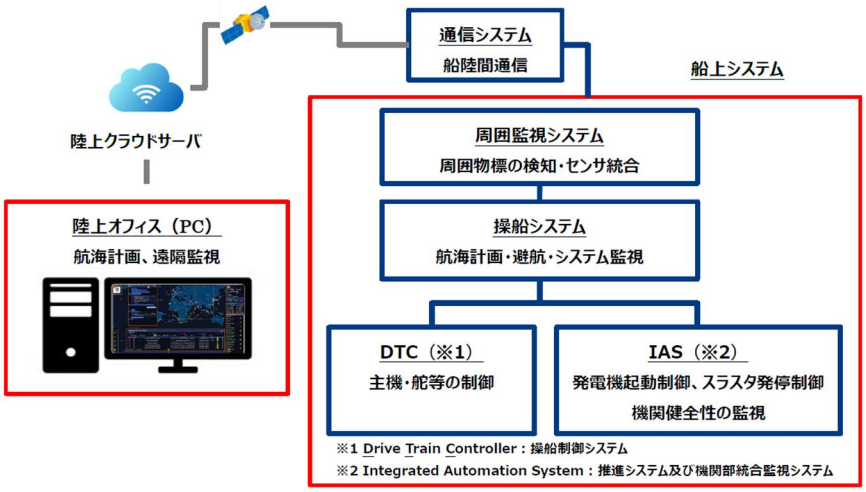
本システムはこれまで乗組員が担ってきた航海タスクを代替する複数のサブシステムにより構成され、乗組員監視の下、自動で避航を含む操舵、加減速を行います。また、各システムの状態や自船位置、計画航路などの情報が船陸間通信により陸上クラウドサーバへ送信され、オフィスの PC などから閲覧することも可能となっています。

NSU 内航は、船舶の安全運航と乗組員の負担軽減の実現に向けて、本自動運航システムの搭載を決定しました。また、本システムの航路設定機能と船体制御機能を活用して運航効率化の実証を行うべく、経済産業省資源エネルギー庁と国土交通省海事局が実施する令和 8 年度「運輸部門エネルギー使用合理化・非化石エネルギー転換推進事業費補助金 （内航船革新的運航効率化・非化石エネルギー転換推進事業）」に応募し、運航効率化実証事業として採択されました。

両社は本システム搭載と実証を通じ、内航船向け自動運航船の開発と社会実装に今後も取り組んでまいります。

【本船概要】
船名：君鉄丸
主要寸法：全長 163.03m×幅 25.50m×深さ 14.20m
総トン数：17,477 トン
載貨重量：21,000 トン

【JAVC-C システム構成】



本件に関する問い合わせ先：

NS ユナイテッド内航海運㈱　　総務部長　加藤 晋　（TEL 03-6895-6500）

以上